

平成13年度スーパーコンピュータワークショップ

2002年のスーパーコンピュータワークショップを、平成14年3月5日（火）、6日（水）に開催しました。68名の参加者があり、活発な討論が行われました。

タイトル	「分子科学とバイオサイエンスの接点」
日時	平成14年3月5日（火）～3月6日（水）
場所	計算科学研究センター2階大会議室

メーカー資料（PDFファイル）をダウンロードできます。

- 富士通株式会社「富士通のバイオインフォマティクスへの取り組み」（5.3MB）
- 日本電気株式会社「NECのHPCへの取り組み」（1.4MB）
- 日本電気株式会社「SX-6シリーズハードウェアのご紹介」（1.2MB）
- 日本SGI株式会社「グリッドコンピューティング」（2.5MB）
- 日本SGI株式会社「ビジュアルエリアネットワーキング」（7.6MB）

－ 講演プログラム －

3月5日（火）

13:30-13:40	Open remark	平田 文男（計算科学研究センター）
座長：南部 伸孝		
13:40-14:10	「フェリチン分子への多イオン透過過程におけるエネルギー障壁の計算」	高橋 卓也（計算科学研究センター）
14:10-14:40	「serin proteaseにおける酵素触媒反応」	石田 豊和（京大院理）
14:40-15:10	「タンパク質の励起移動・電子移動・励起状態ダイナミクス」	倭 剛久（名大院理）
15:10-15:40	「分子動力学シミュレーション専用計算機MDMによるバイオサイエンス」	成崎 俊十（理研）
15:40-15:55	(coffee break)	
座長：高見 利也		
15:55-16:55	「富士通のBioInformaticsへの取り組み」	奥田 基（富士通）
16:55-17:00	(休憩)	
17:00-18:00	「NECのHPCへの取り組み」	花村 光泰（日本電気）
18:30-20:30	懇親会	

3月6日（水）

座長：青柳 睦		
9:30-10:00	「分極モデルポテンシャル関数を用いた生物分子の理論研究」	中村 節子（理研）

10:00-10:30	「CUFF(Consistent Charge Equilibration with Universal Force Filed)の開発と色素増感型太陽電池への応用」	北尾 修（産総研）
10:30-11:00	「ヒトゲノム解析センターのスーパーコンピュータ」	中井 謙太（東京大医科研）
11:00-11:30	「蛋白質計算科学とグリッド技術」	中村 春木（阪大蛋白研）
11:30-12:00	「熱力学的積分法による自由エネルギープロファイルの計算 ー生体膜を横切る物質透過とタンパク質のコンフォメーション変化ー」	岡崎 進（計算科学研究センター）
12:00-13:15	（昼食）	
座 長：高橋 卓也		
13:15-13:45	「計算分子科学で解明する蛋白質の熱安定性」	安達 稔基（京大理工）
13:45-14:15	「溶媒中における蛋白質の立体構造予測」	木 弘（京大工学部）
14:15-14:45	「タンパク質立体構造予測:粗視化モデル」	藤 佳男（理化学研究所）
14:45-14:50	（休憩）	
座 長：南野 智		
14:50-15:50	「グリッドコンピューティングーSGIの取り組みとそのテクノロジーー」	戸室隆彦（日本SGI）
15:50-15:55	End remark	平田文男（計算科学研究センター）

このページに関する質問要望は、[計算科学研究センター](#)までお問い合わせ下さい。